

兵庫県立がんセンターの建替整備事業（取組経過・概要）

建替整備における検討経緯

時期	取組項目	主な議論
H29.10 ～H31.3	あり方検討委員会 (計5回)	老朽化・狭隘化等により、最新のがん医療の提供等、患者ニーズへの対応が困難であり建替が必要
R2.4 ～R2.10	地域医療連携方策検討委員会 (計3回)	合併症患者への対応について近隣の総合病院等との連携を強化
R3.2	基本計画策定 (R2.4～R3.2)	病床規模は360床、診療機能は既存病院を継続（23科）、整備場所は現地での建替として計画を策定
R5.6	基本・実施設計策定 (R3.11～R5.6)	資材高騰を受け、鉄骨造から鉄筋コンクリート造へ設計を変更するなど、工事費削減に向けた大幅な構造の見直し等を実施

【工事の状況等】

R5.8～10	工事入札実施	建設業界の人手不足や物価高騰により、建築工事は決定したものの主要な設備工事は入札不調
R6.3	工事再入札実施	工期見直し等を行い、設備工事を含む全ての業者が決定
R6.8～	工事開始	住民説明会を実施(計3回)し、本格的な造成工事等を開始

整備スケジュール

年度	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)		
建物整備		基本設計	実施設計	入札・契約	建設工事			開院	開院
医療機器整備		医療機器選定、情報システム設計、発注					準備		